

# 平成20年度社団法人秋田県臨床検査技師会

## 第1回通常総会 議事録

日時：平成20年5月24日（土） 午後2時～3時

場所：ルポールみずほ

### 議事

#### 1. 開会の辞

阿部毅副会長が平成20年度社団法人秋田県臨床検査技師会第1回通常総会の開会宣言をした。

#### 2. 議長選出

議長の選出について、執行部一任の承認を得たので、宮野勇徳事務局長が、千葉勉氏（市立秋田総合病院）、永井義昭氏（山本組合総合病院）を提案、異議なく拍手によって承認された。

#### 3. 議長挨拶

2氏は議長就任の挨拶後、議事進行を開始した。

#### 4. 総会役員選出

総会役員については、議長一任とする提案がなされ、議長が次の役員を指名して異議なく拍手によって承認された。

##### (1) 資格審査委員 3名

安部真理子氏 (秋田県健康環境センター)

柏倉 紀子氏 (由利組合総合病院)

渡部 晃氏 (雄勝中央病院)

##### (2) 議事運営委員 3名

奈良 悦子氏 (能代山本医師会病院)

能登谷 武氏 (秋田大学医学部附属病院)

工藤 昌子氏 (由利組合総合病院)

##### (3) 書記 2名

久保市耕金氏 (湖東総合病院)

千葉 満俊氏 (市立角館総合病院)

##### (4) 議事録署名人 2名

嵯峨 修氏 (秋田県総合保健事業団児桜検査センター)

横山一二美氏 (秋田赤十字病院)

5. 資格審査委員報告

安部真理子氏が総会規定第4条により、正会員数595名、出席会員数54名、委任状提出者数433名、合計497名であり、定款第4章23条の定足数を満たしており、総会は成立する事を報告。拍手によって承認された。

6. 議事運営委員報告

奈良悦子氏が議事の時間設定を提案し、協力の依頼があった。これに関し異議なく承認された。

7. 会長挨拶

菅原博之会長は会員に対し、平成20年度第1回通常総会への出席に対する謝辞ならびに議案についての質問、アドバイスを戴きたい旨を話された。

また、5月30日・31日札幌市で開催される日本医学検査学会には秋田県から演題2題エントリーされていて、菅原博之会長と阿部毅副会長も参加することが報告された。

さらに、11月22日由利本荘市で開催される秋田県医学検査学会の準備状況も順調に進んでいるので多くの会員の参加を希望すると挨拶された。

8. 議案審議

議案書の訂正について

議案書の12ページ 場所：誤 秋田温泉 訂正 県生涯学習センター

臨床検査部 誤 飯田栄一 訂正 中村 文子

17ページ 支出の部平成19年度印刷代 誤 189,000 訂正 95,760

支出の部平成19年度合計 誤 1,143,816 訂正 1,048,056

決算額 平成19年度支出 誤 1,143,816 訂正 1,048,056

決算額 平成19年度残額 誤 173,296 訂正 269,056

24ページ 原田誠三郎 誤 秋田県中央保健所 訂正 健康環境センター

(1) 第1号議案 ① 平成19年度会務

議案書に基づき、畠山義彦副会長より通常総会の報告があった。三浦徹学術部長より秋田県臨床検査精度管理委員会の報告、宮野勇徳事務局長より常任理事会・理事会の報告、三浦徹学術部長より各支部研修会・事業報告、宮野勇徳事務局長より東北臨床検査技師会の報告、菅原博之会長より日臨技会議等の報告、宮野勇徳事務局長より関連団体事業・その他について報告された。

## ② 事業報告

議案書に基づき、菅原博之会長より方針を述べられた。宮野勇徳事務局長より通常総会の報告、藤田美好副会長より出版事業報告、阿部毅副会長より第22回健康と臨床検査展の報告、三浦徹学術部長より第32回秋田県医学検査学会の報告と講演会事業報告、菅原博之会長より共有化事業報告、三浦徹学術部長より学術部門別研修会の報告、宮野勇徳事務局長より認定団体研修会について報告された。

以上の説明に関して議長が質問・意見を求めたが、特に発言はなく、採決の結果、拍手によって承認された。

## (2) 第2号議案 平成19年度収支決算について

引き続き、菊地会計担当理事より19年度収入決算について、高橋会計担当理事より19年度支出決算についてそれぞれ報告があった。三浦徹学術部長より秋田県臨床検査精度管理委員会の収支決算報告と、菅原博之会長より臨床検査データ共有化委員会の収支決算について報告された。

補足説明として、議案書のページ19・20・21の内容について税理士より決算報告していただいたことが報告された。

以上の説明に関して議長が質問・意見を求めたが、特に発言はなく、採決の結果、全員の拍手によって承認された。

## (3) 第3号議案 平成19年度監査報告について

石郷岡清基監事より、監査報告の前に会務遂行に対する次の意見を述べられた。

①事務費の中の会議費及び印刷費の決算額について、大変苦勞をされて減額となっており努力の後がうかがえる。

②事業費の中の支部交付金と検査研究部門交付金について、ルールを守った活動をしていただきたい。検査研究部門へのお願いとして、今年度からは、実績配分というかたちをとります。余剰金については、事務局に変換していただきたい。

③一部の技師から訴状・苦言がございました。技師会の役員・世話役を一人で三役かけもちをさせていただいてほしいという苦情が届きました。事務局でも把握していると思いますが、一人一役、早急に対応していただきたい。

以上、意見を読み上げられたあと、平成19年度の会務及び会計について監査報告された。

監査報告に対し、議長は意見・質問を求めたが特に発言はなく、採決の結果、全員の拍手によって承認された。

(4) 第4号議案 その他の提出議案について

議長より、その他の提出議案を求めたが、提出議案は無く、議事を終了した。

9. 議長より総会役員解任が述べられた。

10. 議長挨拶

協力に対する謝辞後、議長は議事終了を宣言した。

11. 閉会の辞

阿部毅副会長が、平成20年度社団法人秋田県臨床検査技師会第1回通常総会の閉会を宣言した。

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議長 千葉 勉

議長 永井 義昭

議事録署名人 嗟峨 修

議事録署名人 横山一二美